



SUZUKA JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

鈴鹿中学校通信

Suzuka6

スズカシックス

VOL. **27**



前期生徒会執行部

竹内さん

岡田さん

市川君

福島君

奥田君

川浪君

町田君

テーマ展示・巨大壁画「興ing (ゴーイング)」

特集 鈴青祭2011 (体育の部・文化の部)

夏季合宿・京都大学での授業・オーストラリア語学研修

活動報告・東日本大震災義援金報告

鈴中先生紹介

鈴鹿中学校 HP <http://www.suzuka6.ed.jp>

2011.11.4

特集 鈴青祭 2011

鈴鹿中学校最大の行事「鈴青祭」が今年も熱く行われました！

体育の部

9月9日（金）四日市中央緑地公園・陸上競技場



チームリーダーによる選手宣誓



準備体操、開会式の様子



色別での勝負です



組体操



応援も気合十分



中等部男子の組体操



全速力



中等部女子のダンス。振付は3年生が担当。

各チーム入場行進

各チームのテーマ音楽に合わせて、ユニークなダンスと演出で盛り上げました。



ブルーチーム



イエローチーム



オレンジチーム



ブルーチーム



レッドチーム



グリーンチーム



入場行進優勝はブルーチームでした



中等部女子のダンス



レッドチームの大縄飛び

朝は雨の心配もされましたが徐々に太陽が顔を出し、様々な競技が滞りなく行われました。



イエローチームの大縄飛び



三人四脚



パープルチームの綱引き



白熱するオプスタクルレース



6年生最後の行事となりました



優勝はレッドチームでした。



放送部



生徒会執行部大活躍の一日でした！

9月9日（金）鈴青祭・体育の部が行なわれました。

場所を四日市中央緑地公園に移して3回目の開催です。（以前は校内で行っていました）今年は生徒会執行部が企画運営に大きく関わり、競技内容や進行を大幅に見直しました。内容をスリム化し、競技と進行そして応援のバランスを考え、鈴中の伝統を守りつつも新しい形の体育の部を創り上げてくれました。福島生徒会長を中心に、執行部はオレンジ色のピブスを着て進行役を務めました。今回のスムーズな運営は彼らの力なくしてはありえません、今回の功績から執行部に対し校長から特別賞が贈られることになりました。

文化の部 1 日目

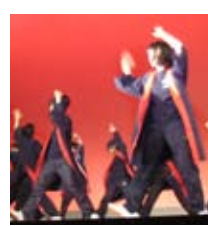
9月16日(金) 鈴鹿市民会館



オープニング映像



和太鼓の「花響風月」鈴青祭では久しぶりの和太鼓演奏でした。



大迫力のソーラン節。鈴青祭史上最大の人数で勇壮な舞を披露しました。



開会式。生徒会執行部に対し特別賞を贈ることが発表されました。



生徒会長の開会宣言



恒例となった書道部「天衣無縫」のパフォーマンス。文字通り「魂」のこもった表現でした。



「17人17色」のダンス



4年生女子のダンス「17人17色」最後はマル・マル・モリ・モリ！で締められました。



パロディ劇「おかしな国のアリス」。アリスが不思議で愉快な世界へ旅に出ます。



体育の部で活躍した6年生の出番もありました。



5年生男子によるマイケルジャクソン追悼ダンス「MJXQ」。全員がマイケルになりきって踊り切りました。MCもユニークで会場を沸かしました。



3年生による劇「幸せのレストラン」。レストランを舞台にある一家の歴史を描いたハートフルコメディ。熱のこもった演技で魅せました。



今年は放送部も舞台袖から出てパフォーマンスを行いました。



吹奏楽部の演奏。サクソのソロです。



観客の様子



今年の吹奏楽部は映画とアニメの音楽からの選曲でした。プリキュアのコスプレも登場しました。

9月16日(金) 鈴鹿市民会館にて鈴青祭・文化の部1日目、ステージ発表が行われました。最初は5年生森本君制作のオープニング映像。体育の部から文化の部へとつながる内容で、生徒会執行部が出演する場面もありました。その後、鈴青祭では久しぶりの和太鼓と毎年恒例のソーラン節が続き、威勢の良いスタートを切りました。ソーラン節は過去最多の出演者数で観るものを圧倒する迫力でした。開会式の学校長挨拶では今回の生徒会執行部の活躍ぶりに対し校長特別賞を授与したいという発表もありました。その後家族愛を描いた3年の劇、書道部の迫力のパフォーマンス、17人の女子によるダンス、不思議の国のアリスのパロディ劇、マイケルジャクソン追悼ダンス、放送部による朗読、短編映画と続き、最後は恒例の吹奏楽部の演奏で幕が閉じられました。今年の鈴青祭テーマは東日本震災からの「復興」の想いを込め「興”ing(ゴーイング)」。東北地方だけでなく日本全体を応援するような熱いステージが繰り広げられました。

● 演目

1. オープニングムービー
2. 和太鼓
3. ソーラン節
4. 開会式
5. 3年劇「幸せのレストラン」
6. 書道部「天衣無縫」
7. 4年ダンス「十七☆十七」
8. 4年劇「おかしな国のアリス」
9. 5年ダンス「MJXQ」
10. 放送部朗読・短編映画
11. 吹奏楽部

文化の部 2 日目

9月17日(土) 鈴鹿中学校



2日目の開会式。外は大雨でした。



今年も大盛況のPTAバザー



品のある茶道部のお茶会



科学部のロボット



西館ホールで行われた吹奏楽部の小さな音楽会



平和を願う折鶴



特撮ヒーロー映画もありました



映画に入っています



震災義援金募金



世界に愛される日本のサブカルチャー紹介



大きなコラージュ壁画



お祭り屋台を再現



今年も大作ぞろいの美術部展示。先生の似顔絵展示もありました。



大忙しの食品企画



チョコバナナ



人権委員会のポスター展示



本格的スケールのドミノ



巨大折鶴の首にも折鶴が



巨大折鶴の前でポーズ



車山台宿の研究発表



平和への祈りが込められた巨大モザイク壁画(2-4)



今年も異常な盛り上がりだったバンド企画。



東北ねぶた祭スタンドグラス。がんばろう東北の気持ちです。

9月17日(土) 鈴青祭・文化の部2日目が行われました。場所を鈴鹿中学校内に移し、中等部クラス展示、文化部発表、委員会発表、高等部有志企画(バンド、食品模擬店、自主制作映画、展示発表)、PTAバザー、東日本大震災募金などが行われました。

あいにく午前中は天候に恵まれず、開会式では集中豪雨のような雨に降られてしまいました。特に食品企画の生徒は、外にテントを張っている関係で、準備中にずぶ濡れになる生徒が続出しました。幸い少しずつ天候は回復し昼食時には晴れ間も見られ、食品企画のテントには長い列までできました。

今年の特徴としては映画企画が多くあり、校内の様々な所で映画が上映され、ちょっとした映画祭のような雰囲気もありました。「興”ing(ゴーイング)」のテーマで行われた今年の鈴青祭、日本の未来は大丈夫です!と思わせてくれるものでした。皆さんお疲れ様でした!

前期生徒会長より



生徒会長最後の挨拶

平成23年度 前期生徒会長 福島 立盛
生徒会活動への御協力、ありがとうございました。今振り返れば、力不足なことも多々あったと思いますが、皆さんのお役に立てていたのなら、これ以上の幸せはありません。1年半の間、生徒会執行部という立場から鈴6をながめてみて分かったこと。それは「考えること」と「話し合うこと」の大切さです。

一人ひとりが常に考え続け、その結果を友だちと語り合うこと。それが今の鈴6に必要なことだと思います。最後に。これまで生徒会を支えてくださった皆さんに最大限の感謝を。そしてこれからの鈴6は、23期をはじめとする後輩諸君の手に委ねます。鈴6の更なる発展を願って。



鈴青祭での功績から前期生徒会執行部には校長特別賞が授与されました。

後期生徒会執行部



上段左から
会計 坂本君(4-3)、小川君(4-1)、
書記 金信さん(3-2)、磯部君(4-4)

下段左から
副会長 広川さん(4-2)、
会長 川合君(4-3)、
副会長 荒木君(4-2)

鈴青祭が終わるとすぐに後期生徒会役員の募集です。10月3日の立会演説会・選挙を経て、平成23年度後期生徒会役員が決まりました。今回は14名の立候補があり(定員は7名)、演説会は白熱しました。久しぶりに中等部からも役員が選ばれ、男子5名、女子2名の新しい顔ぶれでスタートしました。後期生徒会執行部の主な仕事はボラ

ンティア活動です。募金活動や通学路清掃の他、猛暑の影響で鈴青祭に参加して頂けなかった養護老人ホーム「南山」でのボランティア活動も予定されています。そして次年度の「鈴青祭テーマ決め」という大きな仕事もあります。次年度の鈴青祭のテーマ、皆さんも是非良いアイデアを考えて下さい。年明け頃テーマ募集を開始する予定です。



選挙演説の様子。今回は14名の立候補がありました。



認証式では渡辺教頭による生徒会執行部への激励が。



後期生徒会長より

後期生徒会長 川合 駿佑

皆さん、投票ありがとうございました。今回、会長になったわけですが、正直不安でいっぱいです。けど、会長としてしっかり仕事をしていきたいと思うのでよろしくお願いします。行事を楽しみにしておいて下さい。

夏合宿・研修報告

夏季休業中の宿泊行事を学年ごとに紹介します。

1年

長野県・車山高原

7月24日(日)～26日(火)



縄文人の衣装を着ています。今年は縄文考古館の見学も行いました。



縄文のヴィーナス。珍しい高山植物がたくさん見られる八島湿原国宝です。



車山の山頂にて弁当を食べました。



いい天気でした。



八島湿原を抜けて



カレー作りの様子。おいしくできました。



乳搾り体験



車山山頂の気象観測所前にて



夕食の様子



キャンプファイアー前で



勢いよく燃える炎



バギーにも乗りました。



ソーセージ作り体験



鷹山牧場ではバター作りなどのさまざまな体験をしました。単に体験するだけでなく生命の尊さも教わりました。



ニッコウキスゲ



今年は特によく咲いていました

1年生は長野県の車山高原に行きました。今年には行程が少し変更になり尖石(とがりいし)遺跡と尖石縄文考古館見学が加わりました。尖石遺跡は縄文時代を代表する有名な遺跡で、ここにある「縄文のヴィーナス」と呼ばれる土偶は国宝にも指定されています。縄文時代に思いを馳せたあとは車山方面へ向かい2泊3日でさまざまな自然体験学習を行いました。この合宿の最大の魅力は何とんでも天然記念物の「ニッコウキスゲ」の群生が見られることです。この少しオレンジがかった黄色の花が群生している様子は、とても幻想的な光景として有名です。車山のシンボルといわれる花ですが一年のうちでもこの時期しか咲かないそうです。登山のほかにも飯盒炊さんでのカレー作り、キャンプファイアー、牧場での乳搾り、バター作り、トラクター乗車などいろいろな体験をし充実した研修旅行になりました。

3年

学習合宿（滋賀）、京都大学での授業

8月1日（月）～8月4日（木）



京都大学では模擬授業を受けました。

熱心に聴き入ってます

京都大学構内を散策

京大パンフレット



海洋生物の講義。本物のウミヘビを観察しています。

京大緑茶、京大珈琲なんてのもありました。

琵琶湖畔での宿舎で3泊4日の学習合宿。家庭学習を強化するため自学自習中心の内容で行われました。

3年生は滋賀県の琵琶湖のそばにある琵琶湖リゾートクラブへ3泊4日の学習合宿に行きました。初めての学習合宿、期間も今までの宿泊行事では最長です。規律ある生活と学習の習慣づけ、自学自習スタイルの確立などを目的として行われました。かなりきつかったという意見も聞かれましたが、4日間ひたすら学習だけに打ち込める環境は、このような機会でないとなかなか難しいと思います。今年は初日に大学で模擬授業を受けるという行程が追加され、憧れの京都大学で授業を受ける貴重な体験もしました。合宿終盤には皆顔つきが締まり、たくましさを感じさせるほどの表情になっていました。



琵琶湖畔での休憩時間

近くにはヒマワリ畑もありました

「自分こんなんできたんだ！」と自分で驚く人も。

3日目はバーベキューをしました。

最終日も時間一杯頑張りました。

目の前には琵琶湖の雄大な景色が広がります。

オーストラリア語学研修

8月5日（金）～8月18日（木）



研修先スプリングウッド校

コアラも間近で

日本語を学ぶ生徒との交流会

ゴールドコーストのビーチで

大学前にて

英会話レッスン



クッキングに挑戦

日豪親善

休み時間に

小学生とゲーム

23期生の希望者がオーストラリアへ14日間の語学研修に行きました。初の語学研修でしたが、半年間の事前準備もあり英会話だけでなく、オーストラリアの地理・歴史・文化・風土にもより深く触れることができ、充実した研修旅行となりました。次回は24期生（現3年）が来夏に行く予定です。



ゴールドコーストに到着

現地の授業に参加

カンガルーに餌やり

人力車?でポーズ

書道パフォーマンス



動物園にて。

クィーンズランド大学にて

現地の生徒とたくさん交流しました。

さよならパーティーにて

パーティーの後みんな揃って

活動報告

クラブ、コンクールなどの活動報告です。

◆剣道部

H23 年度県高校総体剣道競技兼東海総体・全国高校総体県予選 第3位 大西 卓也君 (6-2)

鈴鹿地区中体連 剣道 優秀選手 市川 君 (2-4)

鈴鹿地区中体連 剣道 女子団体 第3位 剣道部

鈴鹿地区中体連 剣道 男子団体 第3位 剣道部

◆水泳

県中学校水泳競技大会 100M 平泳ぎ 第3位 佐藤 君 (3-4)

県中学校水泳競技大会 200M 平泳ぎ 第3位 佐藤 君 (3-4)

県中学校学年別水泳競技大会 200M 個人メドレー 第5位 佐藤 君 (3-4)

県中学校学年別水泳競技大会 100M 平泳ぎ 第5位 佐藤 君 (3-4)

◆放送部

第58回 NHK 杯全国高校放送コンテスト三重県大会 アナウンス部門 優秀賞 徳本 さん (5-1)

◆美術部

第61回学展 入賞 前村 さん (2-2)

賞候補入選 小坂さん (5-2)、長谷川さん (2-4)

入選 金信 さん (3-2)、木村 君 (3-2)、中田 さん (2-4)

◆美術ポスターコンクール

三重県薬物乱用防止ポスター 最優秀賞 三谷 さん (2-2)

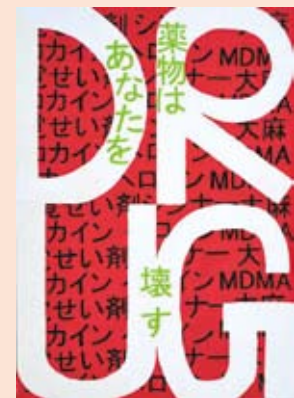
優秀賞 前村 さん (2-2)

鈴鹿市防火ポスター 佳作 酒井 さん (2-4)

努力賞 杉本 さん (2-4)、杉山 さん (2-3)



第58回 NHK 杯全国高校放送コンテスト三重県大会



三重県薬物乱用防止ポスター
最優秀賞 三谷 さん (2-2) の作品

学展入賞



前村さん (2-2)

美術部の前村果穂さんが全国美術公募展・第61回「学展」高校の部で入賞しました。約1620点の中で入賞作は66点。2.5倍近い難関を突破しました。美術部としては昨年度に続いての入賞です。受賞したのは油彩30号 (91cm × 72.7cm) の大作。タイトルは「SUNSET」

ET」。「暖かいけど物悲しいイメージ」の夕暮れに古いミシンとマネキンが置かれた静物画です。夏休み前の1ヶ月間で描かれました。作品は8月19日～22日の期間、東京新宿にあるアートコンプレックスセンターで展示されました。



入賞作品「SUNSET」
油彩・F30号

東日本大震災義援金報告



鈴青祭文化の部 (2日目) での募金。保健委員会が担当。一部5年有志企画「Anthology」も協力してくれました。



昨年度3月の生徒会執行部による募金活動。震災直後に行いました。



震災後、ベルアリーナにて生徒、教職員全員で黙とうを行いました。



吹奏楽部スプリングコンサート会場での募金活動。

今年はあらゆる事が東日本大震災によって翻弄されました。いまだに復興が進まない被災地ですが、鈴鹿中学校からでもできることをやろうということで震災直後から募金活動を行っています。現在までに、生徒会 115,948 円 (3月)、吹奏楽部 78,847 円 (3月)、鈴青祭文化の部 26,485 円 (9月) と計 221,280 円の義援金を集めることができました。協力して頂いた皆様ありがとうございました。今年も鈴青祭文化の部のテーマも「復興」の想いを込め「興」ing (ゴーイング) でした。できることは限られていますが皆想いは東北地方に向いています。これからも色々な形で東北支援を続けて行きます。



堀川 浩 先生

教科：数学 担当学年：5年副担任
クラブ：水泳部 / 柔道部顧問（大会引率）



平成8年度鈴青祭・文化の部
4年1組クラス企画「のりと愉快な仲間たち」
ギターで弾き語りをする堀川先生。



4期生北海道研修旅行にて
クラーク博士像前で。



8期生北海道研修旅行にて
隣に松山千春の看板が。



17歳頃
高校軟式野球部時代



30歳頃



35歳頃



43歳頃

「卒業アルバムにみる堀川先生の歴史」

◆ 堀川先生インタビュー ◆

● 中学校、高校時代の思い出を教えてください

だいぶ前の話なので忘れてしまいましたが、中学校のときは、私たちの頃は、人数が多くて、中学2年まで通っていた中学校の生徒を2つに分けて、中学3年生から新設校に転校になりました。中学2年の3学期に、全校生徒が新設校に、机・椅子を持って歩いて持って行ったのを覚えてます。（2kmの距離を2往復しました。今では、考えられませんね。しかし、現在でも当時のことが、語り続けられているらしいです。）当時、四日市市では、毎年公道を走る駅伝大会が開催されていて、その駅伝大会に中学3年生のときに出場したことが中学思い出として残っています。新設校でクラブ数が少なく、陸上部がなかったからですが、なぜか駅伝のメンバーに選ばれ、花の一区を走りました（5kmくらいかな?）。四日市市の中学校15校くらい出場し、余裕で一区をスタートしたのですが、結果は、私の後ろは、パトカー（先導しているパトカーではない方のパトカー）という悲惨な状況でしたが、今となれば良い思い出です。

● クラブは何部でしたか？

中学校のときは、野球部、高校のときは、軟式野球部でした。高校の軟式野球部のときは、硬式野球部と違って練習もきつありませんでした。初めは外野を守っていましたが、途中から捕手をしてました。（一応レギュラーで、主将でしたが、今思うと野球を楽しむ程度だったような気がします。）その関係で、鈴鹿中学に努めてからも、初めの10年くらいは、野球部の顧問をしてましたが、野球するのと、観るのは好きですが、指導するのは難しいですね。

指導してみると、野球がよくわかってないことがわかりました。

● 大学時代の思い出を教えてください

大学時代の思い出は、何といっても4年生のときの研究室（ゼミ）です。私は出身は工学部でして、4年生のときは、授業を少し受けて、後は、1年中、朝9時頃から、夜10時頃まで研究室に籠り、実験とデータ整理を繰り返していたことです。こう書くとは非常に勤勉な学生のように感じますが、研究室にこもっていたのは、自分の意思ではなくて、義務づけられていて、内容はほとんどわからず、やらされていただけです。やらされていたわけですから、かなり苦痛であり、イヤイヤ実験などをしていただけですから、失敗の連続で、かなり大学院生の先輩から叱られたのを思い出します。嘘みたいな話ですが、イスが飛んできたりもしました。早くこの状況から脱出したいと思い毎日を過ごしていました。思い出というより、強烈に残っています。

● 教師になろうと思った理由を教えてください

最大に理由は、高校生に数学を教えたかったからです。大学時代にふと思ったのです。自分が高校生のときの数学の授業が私には、わかりづらく、先生は、これは入試に良く出題されるから覚えなさいという。教室には、50人近くの生徒がいて、黒板の字が小さくて何が書かっているかわからない。これは、何でこんなことするのですか？と質問すると、経験だとかひらめきだとおっしゃる。同じような問題を数多く解かされて嫌になりかけた。こんな思いをしている高校生は、全国にたくさんいる。数学は本来おもしろい科目だと思う。興味がわかれば授業ができれば、生徒は、自然と数学を勉強するようになると思う。自分で数学を勉強するきっかけ作りをしよう。という思いから教師になろうと思いましたが、しかし、現状はそんなに簡単ではないことが、教師になりかけの頃思いましたし、今でもそう思います。

● 趣味は何ですか？
小・中学生の頃は、切手集め、10年くらい前までは、数学のプリント作成、現在は、これといった趣味はありませんが、たまにナゴヤドームに足を運んだり、松山千春のコンサート（高校1年生の時から行き続けているので、50回は、行ってます）にいったりするくらいかな？

● おすすめの本を教えてください

「ちゃらんぼらん数学のすすめ」（森毅著）
「足寄より」（松山千春著）

● 鈴中生へのメッセージをお願いします。

卒業生たちは、鈴鹿中学で過ごした日々は、とても良かったと口を揃えて言います。勉強をしっかり頑張り、おおいに楽しんでください。

● 最後に松山千春についてお願いします

コンサートには、毎年必ず1回は足を運んでます。今まで5回卒業生を送り出しました。卒業式には、必ず「果てしない大空と広い大地のその中で、…」生きるものがつらいとか苦しいだとか言う前に野に育つ花ならば力の限り生きてやれ♪（大空と大地の中で）」という歌を歌わせてもらってます。

編集後記

秋も深まってきました。鈴青祭が終わり少し落ち着いた時期ですが、11月9日の創立25周年記念式典を控え現在準備に追われている所です。次号では記念式典を特集したいと思います。今回の先生紹介はそんな鈴鹿中学四半世紀の歴史をすべて知り尽くしている堀川先生です。

堀川先生には温かい癒し系の魅力があり、多くの生徒や卒業生をはじめ教員や保護者からも慕われています。個人的な話ですが、私も中学時代とある塾で若き堀川先生に教わった事があり、尊敬する恩師として慕っています。まだ話した事がないという人、是非癒されて下さい。（安里）